まちのできごと

安全安心まちづくり功労団体表彰受賞！

２月26日、高知県安全安心まちづくり推進会議総会が行われ、大豊町安全推進町民会議が功労団体表彰（団体の部）を受賞しました。

本会議は、交通事故防止や犯罪の絶滅など、安全な地域社会の実現を図ることを目的に活動している団体です。

高齢者宅訪問活動に重点を置いた振り込め詐欺被害防止、交通事故防止の呼びかけなどの活動が評価され表彰されました。

大きく育ちました！ ～人権の花運動～

３月10日、大豊町中学校の生徒が育てた人権の花運動のプランターを、大豊園へ贈呈しました。

人権の花運動は、花を育てることを通じて、命の大切さを学ぶとともに相手をいとおしむ心を育むことを目的として行われており、11月に生徒が苗を植え、育ててきた花を、生徒会の皆さんが大豊園の利用者に手渡ししました。

とても寒い日でしたが、きれいに咲いた花と生徒の笑顔に、利用者の方も喜んでくれました。

福寿草が運んできた幸せ

新聞に投稿しようと書いた福寿草まつりのことを先に投稿されていた方がいたので投稿できず、残念がっていた奥さんに内緒で、高知市の戸田さんが原稿を送ってくれました。

今年やっと福寿草の里へ見に行くことができた奥さんの喜び。その気持ちが詰まった原稿を、なんとか投稿してあげたいというご主人の優しさ。

幸せを招く花、大豊町の福寿草が二人に幸せを運んでくれたことをうれしく、また、福寿草を守り残していかなければと思いました。

26年前、私は告労の末やっとわが子に会える喜びで幸福いっぱいでした。そんな時、仕事で福寿草まつりに出掛けた主人が、蚕の繭を加工した小さな福寿草の置き物をおみやげに買ってきてくれました。

私たちにもやっと春が来たように思い、またわが子の幸福を願うとともに、いつかはその花を実際に見てみたいと思っておりましたが、主人の転勤で郡部への引っ越しや、子育て等日々の生活に追われ出掛ける機会を何度も失っていました。

今年こそはと考えた私は、主人に猛アピールを続け、やっと願いが叶えられ2月11日に訪れることができました。

長い歳月、会いたいと待ち焦がれた福寿草は、冬枯れのまだ白い雪が残る山里のあちこちに春を告げるかのように、ひっそりと咲いていました。

晩冬の太陽をいっぱいあびて、鮮やかな黄色の花弁は絹のように輝き、春を告げる妖精というキャッチフレーズがぴったりだと感じました。

やっと会えたね、とつぶやきながら山の斜面を登って行きましたが、歳月の重みは体にも重く足腰の衰えを感じました。

でも、山里の空気はとてもおいしく福寿草に元気をいっぱいもらったような気分でした。

昨年は我が家にもかわいいお嫁さんが加わり、皆がいつまでも幸福でありますようにと願いながら山里を後にしました。

戸田 香里（高知市）

2015年 4月号
ゆとりすと 通巻240号
【平成27年３月31日発行】

ゆとりすと
発　行：大豊町
編　集：プロジェクト推進室
〒789－0392 高知県長岡郡大豊町高須231番地
電　話 0887－72－0450 ＦＡＸ 0887－72－0474
大豊町ホームページ（http://www.town.otoyo.kochi.jp/）

PRINTED WITH SOY INK
再生紙を使用しています